



栃木県立宇都宮北高等学校

全
日
制



所在地 〒321-0973 宇都宮市岩曾町606
 電話 028-663-1311
 F A X 028-660-4726
 U R L <http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyakita/nc2/>
 創立 昭和55年
 課程 全日制課程
 設置学科 普通科
 生徒数 961名(男子 571名 女子 390名)
 (令和3年5月1日現在)
 利用交通機関 J R宇都宮駅西口⑤のりばからバス15分
 北高西下車徒歩6分または宇都宮北高下車徒歩1分

I 学校の概要

沿革

昭和55(1980)年創立。今年創立42年目になる男女共学の普通科進学校で、開校以来「国際理解教育」に力を入れてきました。「励み 結び 拓く」の生徒指標のもとに本校で学び、国際性を磨いて巣立った卒業生は1万2千人を超えています。昨年11月には創立40周年記念式典が行われました。

環境・施設

宇都宮市の中心部からおよそ3km北の田園地帯にあり、四季の変化を感じながら学校生活を送ることができます。およそ6万平方メートルの敷地に、普通教室棟、管理特別教室棟、東体育館、西体育館、武道場、プール、400mトラック、サッカーグラウンド、野球場、テニスコート、弓道場などがあります。管理特別教室棟には芸術(音楽・美術・書道)、地歴公民、理科(物理・化学・生物)、家庭(調理・被服・保育)等の教科の授業を実施する特別教室のほか、コンピュータ室、視聴覚室、進路指導室、図書室があります。普通教室ではすべての教室に空調設備が完備されており、平成27年度には普通教室棟のトイレが全面改修されました。

学校教育目標・目指す学校像・募集する生徒像・生徒指標

1 学校教育目標

人間性豊かで、我が国の伝統・文化を理解し、国際感覚をもって社会で活躍する人材を育成する。

2 目指す学校像

教育目標を実現するために、以下のような生徒の育成を目指す。

- 高い志をもつ生徒
目的意識をもち、目標達成のために果敢に挑戦する生徒
- 全力を尽くす生徒
学習・部活動などさまざまな活動に^{たくま}逞しく積極的に取り組む生徒
- リーダーとなる生徒
規範意識と倫理観をもち、リーダーシップを発揮する生徒
- 国際人の資質をもつ生徒
我が国の伝統・文化を深く理解し、国際的視野をもった生徒

3 募集する生徒像

本校の教育目標・目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 全教科にわたり優れた成績を収め、意欲的に学習に取り組む生徒
- (2) 生徒会活動、部活動、学校行事などに積極的に取り組み、自分の役割をきちんと果たす生徒
- (3) リーダーとして活躍できる資質を有する生徒

生徒指標

「励み 結び 拓く」



II 学校の特徴

国際理解教育 ～Think Globally, Act Locally～

宇北高では、国際理解教育を推進しています。その中心として開校当初から行われてきた活動がI E A(International Education Activities)で、現在は「総合的な探究の時間」の柱として位置付けられています。I E Aの中心は、グローバルな視野に立ち、近年ではSDGsに基づいたテーマを設定し、グループまたは個人で行う主体的な調査研究活動です。その成果はポスターセッション形式やプレゼンテーション形式で発表し、活発な意見交換も行われます。I E Aでは、その他にも短期間・長期間で受け入れている留学生やアジア学院との交流会を実施するなど、さまざまな活動の機会を設けることによって北高生の国際感覚を磨いていきます。

留学については、アメリカのパートナーシップ校への短期派遣とオーストラリアへの語学研修を行う短期派遣を実施しており、アメリカのパートナーシップ校からの受け入れも行っています。また、長期間の海外留学に挑戦する生徒がいる他、様々な国からも長期間の留学生を受け入れています。

男女共学の普通科進学校

宇北高に入学してくる生徒は、ほとんどが大学等の上級学校への進学を希望しています。そこで、「学力向上、進路の実現」の重点目標を掲げ、進路実現に向けた充実した支援体制をとっています。入学直後の自立学習講座に始まり、土曜日や夏休みには課外授業の他、教室を開放して自主学習を進められるようにしています。また、1コマ45分授業を実施することにより、放課後の時間を有効活用して質問や面接などの個別指導を実施し、よりきめ細かい対応ができるようにしています。更に、生徒個々の課題に応じた自主学習を進める時間として活用できる体制を整えるなど、より多様な学習機会を用意しています。その他、大学の教員による進路ガイダンスや大学のオープンキャンパスに参加する（希望者）など、モチベーションを高める行事も数多く設けて進路目標の実現をはかっています。国公立大学や難関私立大学に合格する学力を身に付けて進学する卒業生も増えており、進学校としての実績も上がってきました。

帝京大学宇都宮キャンパスと本校との高大連携事業

令和2年3月17日（火）に帝京大学宇都宮キャンパスと本校との高大連携事業に関する調印式が行われました。連携事業内容としては、（1）講師派遣、（2）施設見学及び施設利用、（3）授業参観、（4）教育・研究活動について情報交換・交流等が掲げられています。具体的な連携事業が開始されるのは今年度以降となりますが、本校生のより深い学びが実現すると期待されています。

教育課程・類型

全学年が毎日7時間の授業を行っています。1年では類型は分けずに、全クラスが同じ教科・科目を履修します。2年では希望する進路によって文型・理型に分かれます。更に3年では文型が、主に英語・国語・地歴公民等の文系教科を中心に学習し、私立文系の大学進学に適する文Ⅰ型と、数学、理科を含めて5教科を広く学習し、国公立文系の大学進学に適する文Ⅱ型に分かれます。今年度の2年生は、理型5クラス・文型3クラス、3年生は、理型・文型ともに4クラスです。

◆学年による類型選択

1年	2年	3年	進路
		文Ⅰ	私立文系大学に適する類型
	文型	文Ⅱ	国公立文系大学に適する類型
共通	理型	理型	理数系大学に適する類型



スクールマスコット

2000年の創立20周年を記念し、デザインと愛称を生徒から募集してスクールマスコット「北斗くん」が誕生しました。体育行事、学校祭、一日体験学習など、校内外のいろいろな場面に登場して宇北高のPRと応援に活躍してくれます。



Ⅲ 進路状況

全国各地の国公立大学に挑戦して成果を上げました。私立大学では県内および首都圏の大学を中心に進学しています。文系理系を問わず、生徒の多様な進路希望に対応すべく、きめ細かな進路指導を心掛けています。

◇令和3年度大学入試の合格状況 ※（ ）内の数字は合格者の延べ数

国公立大学

北教大鉦路校（1）弘前大（3）岩手大（1）秋田大（1）福島大（3）茨城大（2）筑波大（1）宇都宮大（30）群馬大（3）千葉大（2）電気通信大（1）東京学芸大（1）東京外国語大（1）横浜国立大（1）山梨大（1）新潟大（3）信州大（1）静岡大（1）鹿児島大（1）琉球大（2）宮城大（2）会津大（2）高崎経済大（1）前橋工科大（3）埼玉県立大（1）新潟県立大（6）福井県立大（1）山梨県立大（1）長野県立大（2）諏訪東京理科大（1）静岡文化芸大（1）静岡県立大（1）

私立大学

国際医療福祉大（30）自治医大看護（4）獨協医大看護（4）白鷗大（66）城西大（4）東京国際大（1）獨協大（8）文教大（21）神田外語大（3）女子栄養大（3）千葉工大（32）亜細亜大（2）大妻女子大（2）北里大（8）共立女子大（1）杏林大（1）工学院大（5）慶應義塾大（1）国土館大（2）駒澤大（3）実践女子大（2）芝浦工大（8）上智大（1）昭和女子大（2）成蹊大（2）成城大（2）専修大（5）大東文化大（12）拓殖大（4）玉川大（3）中央大（4）帝京大（28）東海大（10）東京家政大（3）東京経済大（5）東京電機大（14）東京農業大（5）東京理科大（2）東

洋大（15）日本大（21）法政大（6）武蔵大（2）東京都市大（6）明治大（1）明治学院大（5）立
 正大（2）立教大（1）神奈川大（16）立命館大（2）他
 短期大学・各種学校・専修学校
 宇都宮文星短大（1）國學院栃木短大（1）作新学院女子短大（1）佐野日大短大（1）女子栄養短大（1）
 他 栃木県立衛生福祉大学校（4）他

IV 特別活動等の紹介（学校行事、生徒会活動、部活動等）

主な学校行事 （予定） ～すべての学校行事には「学び」があります～

1 学期	2 学期	3 学期
4 月 入学式 部活動紹介 自立学習講座 生徒総会 5 月 創立記念日（5 月 20 日） スポーツ大会 6 月 芸術鑑賞会 （短期留学生受け入れ） 7 月 球技大会 出張講義（2 年） 前期夏季課外	8 月 後期夏季課外 一日体験学習 （長期留学生受け入れ） 北高祭（8 月下旬） 9 月 生徒会役員選挙－模擬投票 10 月 修学旅行（2 年） アジア学院交流会（1 年） 11 月 出張講義（1 年） 12 月 進路ガイダンス（1 年）	1 月 I E A 研究発表大会 3 月 卒業式 短期留学派遣/語学研修 百人一首かるた大会（1 年）

学校行事から



アジア学院交流会



球技大会



修学旅行



語学研修

生徒会活動

スポーツ大会・球技大会

体育系の行事で北高生のパワーが炸裂します。

スポーツ大会は、生徒会が企画・運営の中心を担い、生徒が自分たちで作り上げる体育行事です。8 色の旗標のもとに団結して競技を行い、学年を超えて円陣を組む姿、同じ色の仲間を応援する姿が校庭のあちこちで見られます。

球技大会はクラス対抗で行われます。3 年生にとっては最後の体育的な行事であり、どのクラスも勝利をめざして熱い戦いが繰り広げられ、応援にも力が入ります。

北高祭

宇北高の 2 学期は学校祭である「北高祭」でスタートします。北高祭実行委員会を中心に春から準備を進め、テーマの決定から参加団体の展示や発表まで、毎年工夫を重ねてオリジナリティーを出しています。今年度は宇都宮市文化会館および校内での発表と展示（一般公開なし）を予定しており、感染予防対策に留意しながらの実施を計画しています。



部活動

運動部	文化部	同好会
剣道 柔道 サッカー テニス バドミントン ダンス 野球 卓球 バスケットボール 弓道 陸上競技 バレーボール チアリーディング	I E C 映画 吹奏楽 写真 美術 書道 マイコン 演劇 茶道 文芸 科学研究 囲碁・将棋 J R C 競技かるた	漫画研究 クッキング 数楽

宇北高には運動部が13、文化部が14、同好会が3、あわせて30の部活動・同好会があります。どの部も熱心に活動しています。

令和2年度は大会等がすべて中止となってしまいましたが、令和元年度は、運動部では全国大会出場がバドミントン部、関東大会出場がバドミントン部・陸上競技部、文化部では全国大会出場が吹奏楽部・競技かるた部・科学研究部・文芸部です。その他、本校の部活動にはありませんが、水泳など個人が取り組んでいる競技で活躍する生徒もいます。



競技かるた部



バドミントン部

V 特色選抜について

1 定員の割合

普通科10%程度

2 出願するための資格要件

基本的な生活習慣及び学習習慣を身に付けており、次の（１）を満たしたうえで（２）の①から③までのいずれか（②においては、アからウのいずれか）に該当する者

（１）本校を第一志望とし、中学校で全教科にわたり優秀な成績を収めた者

（２）①学業面のリーダーとしての資質を有する者（中学校で全教科にわたり極めて優秀な成績を収めた者）

②中学校在学時の部活動等において優れた能力を有する者

ア 部活動または校外でのスポーツ活動を継続的に行い、優れた能力をもち、本校入学後も当該部活動あるいは活動を継続する意志のある者

イ 部活動または校外での文化活動を継続的に行い、学術面または芸術面で優れた能力をもち、本校入学後も当該部活動あるいは活動を継続する意志のある者

ウ 生徒会長あるいは継続的に行った校外の社会活動（ボーイスカウト、ボランティア活動等）においてリーダーとして優れた能力をもち、本校入学後も当該活動を継続する意志のある者

③英語に優れた資質を有する者

3 選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
小 論 文	時間50分 字数500～600字

4 その他、特記事項

なし

5 選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する（135点満点）。
- 3 資格要件の（２）については段階評価を行う。
- 4 面接及び小論文は段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の3の評価が極めて優秀な受検者を対象とし、2の合計点数の順位が特色選抜の募集定員の上位80%以内（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内）にあり、4の評価がいずれも優秀以上である者を合格内定とする。

第2次審議

【資料の取扱い】の3の評価が極めて優秀な受検者を対象とし、2の合計点数の順位が特色選抜の募集定員の上位80%以内（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内）にあり、4の評価がいずれも良好以上である者を合格内定とする。

第3次審議

第1・2次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。